

2012 年度事業報告書

活動概況

活動状況

2012 年度の都市生活コミュニティセンター(以下、TCC)は、事業の柱となっている「地域福祉」とともに、「災害救援」では東日本大震災の救援活動に重点を置いて活動しました。活動形態はこれまで通り、「事業収入を得て行う事業部門」「ボランティアな活動を支援する部門」の 2 つで行ってきました。

事業収入を得て行う事業部門は「介護保険事業」と「施設管理事業」で、いずれも地域福祉を担います。ボランティアな活動を支援する部門は、「ボランティア部門」で、災害救援と地域福祉を担っています。

介護保険事業は2012年度に介護報酬の改定がありました。これにともなって支援内容の見直しを行い、より適切なサービスの提供に努めました。またソーシャルコート神戸北での利用が増加したことから、周辺地域も含めたサービス提供を見越して、新事業所「あしすと神戸北」の開設に向けて準備を進めました(2013年4月開所)。「あ・し・す・と」では念願の居宅介護支援員の合格者が出て、居宅介護支援事業所の開設へ向けての準備が始まりました。

施設管理事業(ソーシャルコート神戸北)は入居者確保に貢献する管理事業を目指し、入居率 90%以上を維持しました。両事業とも、これまでに引き続き職員の技量向上のための研修を行いました。

ボランティア部門では、2011 年度に引き続き、生活クラブ都市生活・エスコープ大阪と連携して、東日本大震災救援活動に取り組みました。

「ボランティアグループすまいる」「ミュージックセラピーグループハーモニー」など既存の団体が継続して活動したほか、地域でのボランティア活動を応援するためのボランティア団体の登録制度を整備しました。

講座として「熟年セミナー」を開催、修了生が「シャンシャンの会」を立ち上げ、健康体操とこれからの人生について考える勉強会を行なっています。

2012 年度後半には中長期的な事業展開を見据えて、将来事業検討委員会を設けました。これまでの経験を活かして、サービス付き高齢者向け住宅とグループホームの運営について検討しました。

財政状況

2012 年度は 5 期連続の黒字となりました。ソーシャルコート神戸北の入居者数が安定し、訪問介護事業の利用高が全体としては伸びました。引き続きコスト管理や事業選択などの経営努力を行った一方、介護保険事業については、介護職員処遇改善加算を活用した給与改善も継続して行いました。

2012 年度は職員の退職金制度を整備し、常勤職員は 10 月から適用しました。役員については 2013 年度に退職功労金制度を導入する予定です。

介護保険事業

【介護保険法に基づく居宅サービス事業・居宅介護支援事業、障害者自立支援法に基づく障害者支援サービス事業】

介護保険事業は2012年度に介護報酬の改定がありました。これにともなって支援内容の見直しを行い、より適切なサービスの提供に努めました。

訪問介護事業のサービス提供時間の合計は16,248.7時間で、前年度から2,740時間の減少となった一方、利用高は472万円増加し、65,134,817円となりました。

時間数の内訳は、生活支援が2,021時間の減、介護予防が1,109時間の減となりました。これは介護報酬改定で、比較的軽い介護度の利用を抑えられたためです。一方、ソーシャルコート神戸北の入居者を中心に、身体介護が1,107時間の増となり、これが利用高の増加につながりました。

事業所別では武庫之荘の利用時間減が顕著でしたが、これは武庫之荘の事務所周辺での利用者増に取り組む一方、西宮市北部でのサービス継続を中止したためです。地域のつながりづくりに力を入れた結果、年度末には減少傾向に歯止めがかかりつつあります。

居宅介護支援事業は武庫之荘のみで行い、利用件数は907件でした。前年度より237件増加しました。伸びの多くは介護予防訪問介護の利用者です。

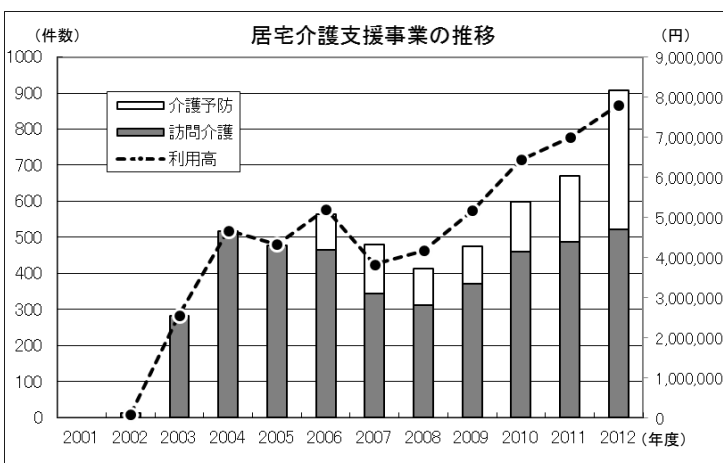
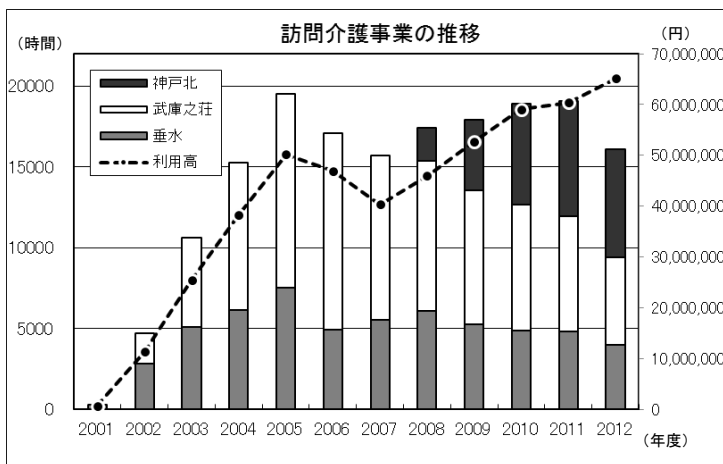
ソーシャルコート神戸北入居者へのサービス提供が一定の割合となったため、新事業所「あしすと神戸北」の2013年度開設を目指して準備を進めました。

各事業所の利用者・利用時間数を拡大するために、一層のサービスの充実と、地域の他事業所との連携に取り組む必要があります。

1. あ・し・す・と

1) 訪問介護

- ・目標に掲げたサービス提供時間450時間/月、利用者数40人/月については、メンバー全員で力を合わせて頑張りましたが達成にいたりませんでした。
- ・ヘルパー2級の講習費助成金制度は大きな反響がありました。現在2名が講習後ヘルパー登録して活動しており、1名が講習中です。あ・し・す・との活動地域と住んでいる地域が離れているなどして、助成の対象にまでは至らない組合員もいましたが、登録ヘルパーの確保には助成制度の継続が望まれます。
- ・グループ研修では中心となるメンバーが声掛けして定期的に集まる機会をもち、研修テーマを計画的に進めることが出来ました。活動が一部のメンバーに偏ったこと、発表に気を取られがちだったことが今後の課題です。
- ・介護保険の利用者の方にプラスアルファの支援を提案し継続的な「たすけあい」の利用増につながりました。
- ・引き続き障害者福祉事業にも取り組みました。
- ・今年度は介護福祉士1人が合格しました。
- ・介護支援専門員の合格者が1人ありました。念願の居宅介護支援事業所の開設へ向けて、研修を行なっていきます。



	垂水						神戸北	
	訪問介護事業		たすけあい		障害者福祉事業		訪問介護事業	
	利用者数	時間数	利用者数	時間数	利用者数	時間数	利用者数	時間数
合計	344	4,202:35	47	361	4	96	484	6,633:45

2. あしすと武庫之荘

1) 訪問介護

・サービス提供時間 700 時間を目指しましたが、達成できませんでした。地域での地盤固めのため、遠方での支援を断らざるをえない状況でしたが、地域内ではコンスタントに新規の依頼がありました。

・主催の研修（料理研修 6 月 24 日・身体介護研修 11 月 11 日）を開催し、ほぼ全員のヘルパーが参加。スキルアップを図ることが出来ました。

・身体介護研修会（=右写真）では、当事業所だけにとどまらず、他事業所にも呼び掛け、多数参加していただきました。地域でのつながりを深め、切磋琢磨出来る刺激になりました。内外の参加者からは今後も開催を希望する声が多数寄せられ、次年度も引き続き開催したいと思いません。



・年頭より地域内を訪問し、パンフレットの配布や、勉強会の案内を行いました。自治会への声かけや近隣を個別に訪問する中で、近くにも関わらずあしすととの場所が分からない方もあり、改善が必要です。しかし、あしすとファンも着実に増えており、心強いエールを頂く事も出来ました。

・本年度は介護福祉士 2 名合格しました。

・障害福祉事業は支援なしでした。

・たすけあい事業では、新たに通院の待合いの割引サービスを開始し、利用者の負担軽減につとめ、好評をいただきました。次年度も継続していきます。

・ワーカーズとして事業所全体を見る目と、一人一人が責任を持つ必要性を感じました

2) 居宅介護支援

・武庫之荘北会館にて地域の方向けの介護勉強会を開催しました（2013 年 1 月 25 日=右写真）。地域のディサービスとのコラボレーションが実現し、より楽しんで頂ける内容になりました。勉強会を開催するために近隣を訪問し、地域で支えられていることを実感し貢献していきたいと強く思いました。



・勉強会や・交流会に積極的に参加し、スキルアップに繋がりました。（研修一人当たり平均 7.2 回）

・家族・各サービス担当者や医療との連携を大切にし、活動的に支援を行いました。また介護保険外のサービスなども提案し利用することで、利用者の QOL を高めるよう努力しました。

	訪問介護事業		たすけあい		障害者福祉事業		居宅介護支援
	利用者数	時間数	利用者数	時間数	利用者数	時間数	利用者数
合計	457	5,452:35	76	248:25	1	1.5	907

3. あ・し・す・と、あしすと武庫之荘両事業所共通

1) 総会

2012年5月20日(日) 10:00～ 新長田勤労市民センター(神戸市長田区)

「あ・し・す・と」「あしすと武庫之荘」の2つのワーカーズが日程を揃えての4回目の総会になりました。総会の後で、両事業所ともグループ研修の成果を発表しました。

2) 季刊紙発行

2012年6月、2013年1月・3月発行(A4版2ページ)

生活クラブ都市生活の組合員、地域や利用者、他の事業所に配布して、あしすとの活動を知って頂くとともに、共に働く仲間の募集を呼びかけました。2012年度は年3回発行しました。

4. 介護保険等の高齢者福祉事業に従事する実務者研修

【地域福祉に関する事業又は活動を行う市民団体のためのリーダー養成・講習会の開催】

事務局主催の研修は行いませんでしたが、下記の研修について参加者に交通費の補助を行いました。

- ・あしすと武庫之荘の企画研修(料理研修6月24日・身体介護研修11月11日)。
- ・神戸学院大学公開講座・履修証明プログラム 高齢者ケアキャリアアップコース(2012年6月～2013年3月、武庫之荘7人、神戸北3人参加)

5. 地域福祉等に関する調査研究、視察等

【地域福祉に関する事業又は活動を行う市民団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動】

2012年8月24・25日に大阪府堺市で開催された生活クラブグループ福祉事業交流会に実行委員会の一員として関わりました。

当日は第四分科会「災害復興支援活動～災害時に地域の中で生協の果たすべき役割や機能、今後の危機管理態勢づくりに向けて～」を生活クラブ都市生活とともに担当し、これまでの支援活動やNPOとの連携についての報告を行いました。



また「あしすと」メンバーの研修と位置づけて、さまざまな福祉やたすけあい活動の試みを学びあいました。

施設管理事業

【地域福祉に関する事業又は活動を行う市民団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動】

1. 高齢者専用賃貸住宅「ソーシャルコート神戸北」の建物管理運營業務

ソーシャルコート神戸北の施設管理事業(受託事業)は5年目を迎えました。2012年度は入居率45室(90%)の維持を目標に掲げ、年間を通じて達成しました。

2013年2月からはこれまでの日常生活支援に加えて、建物管理についての受託も開始しました。

2009年度から受託した食事提供サービスも継続して行い、入居者の方々におおむね好評を持って迎えられています。食材には生活クラブ都市生活の消費材を取り入れているほか、2011年からは災害救援でつながりの出来た出石町日野辺区の米を利用しています。



1) 入居者数推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居室数	45	45	-	47	48	50	47	47	48	48	48	47
入居者数	48	48	-	49	50	52	49	49	51	50	50	48
入居率	90%	90%	-	94%	96%	100%	94%	94%	96%	96%	96%	94%

※入居室数・入居者数はお試し入居含む(6月は運営会議を行わなかったため資料なし)。

2) 行事・イベント一覧

(1) イベント

2012年4月13日 花見、4月28日 落語(笑福亭鶴笑)、7月7日 七夕会(ウクレレハワイアンズ)、梅干し漬け(王隠堂農園=右写真)、8月10日 ミュージックセラピー、8月26日 納涼盆踊り、9月14日 ミュージックセラピー、11月27日 干し柿づくり(王隠堂農園)、12月22日 クリスマスディナーショー、12月28日 餅つき

2013年2月4日 節分餅つき、3月3日 ひなまつり(ミュージックセラピー)

(2) 定例行事

毎日：ラジオ体操

毎週：都市生活喫茶 (=右写真)、ぬりえ、買い物ツアー

毎月：誕生日会、和の茶論、歌声喫茶、歌声サークル、いきいき体操



3) 職員研修

神戸学院大学総合リハビリテーション学部の備酒伸彦教授を講師に招き、職員の技量向上のための研修会を実施しました(10月14日)。デンマークの施設の話からソーシャルコート神戸北のあり方を考えるテーマで、運営状況の点検と講演を行いました。

2. 生活クラブ都市生活の地域福祉事業推進のための連絡・助言・援助ほか

【地域福祉に関する事業又は活動を行う市民団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動】

生活クラブ都市生活の地域福祉事業推進のための連絡・助言・援助を行ってきたほか、生活クラブ都市生活の組合員センターとして、パラマウント製靴の展示会など生協の催事会場として活用しました。

ボランティア部門(災害救援)

1. 内外の自然災害における応急救援や生活支援、およびそのために必要な調査、連絡、人員派遣等

【自然災害の被災者の生活の救援・復興支援のための救援物資調達・配送、募金活動】

1) 東日本大震災救援活動

2011年3月11日に発生した東日本大震災について、前年度より引き続き救援活動を行いました。生活クラブ都市生活・エスコープ大阪と立ち上げた「東日本大震災支援プロジェクトチーム」で、両生協の組合員からのカンパを原資とした活動を行いました。以下に取り組んだ活動を掲げます。

(1) 現地派遣・視察

① 2012年4月13～15日

理事長・生活クラブ都市生活担当職員の2人で生活クラブふくしまを訪問。4月14日は新地町の仮設住宅で青空市の運営ボランティアに参加。15日は仮設住宅自治会、ふくしまの組合員・専務理事と、今後の支援活動についての意見交換を行いました。

② 10月5日～6日

生活クラブふくしま大試食会に理事長・都市生活理事2人と担当職員1人、エスコープ理事3人の7名で訪問。10月5日は共生地域創造財団が支援している宮城県亘理町の「WATARIS」を訪問、仕事づくりの取り組みについて話を伺い、6日は大試食会に参加(=右写真)。活動紹介や喫茶ブースを設け、リフレッシュツアー参加者を含む福島の組合員との交流を行いました。



③ 2013年1月29～30日

理事長・事務局長の2人で生活クラブやまがた・ボランティア山形を訪問。1月29日は避難者支援センター「おいで」を訪問し、山形県内の避難者の現状について伺いました。30日は生活クラブやまがたの組合員が中心となって運営している「お茶会」に参加し、活動の様子を視察しました(=右写真)。



(2) 「青空市」支援

① 販売物支援

福島県新地町の仮設住宅で生活クラブふくしまが支援する「青空市」の応援として、生産者と協力して販売物を送付しました。青空市の開催は当初2012年5月までの予定でしたが、仮設住宅住民の強い継続要望があり、運営の一部を仮設自治会が担う形で継続しています。売上は仮設自治会の運営経費としてカンパしています。



4月 瓦せんべい、ゴーフル、すずかけ作業所のクッキー、5月 大矢商店こんにゃく、王隠堂梅干し、6月 愛農会玉ねぎ、7月 愛農会玉ねぎ、8月 坂利製麺所そうめん、9月 豊共園梨(南水)、10月 水の子レンコン、11月 豊共園みかん、12月 愛農会玉ねぎ、豊共園みかん、大矢商店こんにゃく、一番館チョコレート、1月 愛農会玉ねぎ、豊共園みかん、針江石津さんのおもち(しゃぶ餅・七色餅)、2月 豊共園ネーブル、吉野・岡本さん干しいたけ、3月 愛農会はるみ、都市生活組合員手作りいかなごぐぎ煮

② 仮設住宅コミュニティ支援

2013年1月19日の新地町小川仮設住宅での青空市&冬物頒布会企画にあわせて開催された、仮設住民に生活クラブふくしまの応援職員を合わせての鍋物交流会に、加茂谷牛を送りました。

(3) リフレッシュツアーの開催

生活クラブふくしまの組合員を対象に、2回のリフレッシュツアーを行いました。甲状腺検査のセカンドオピニオンを希望する参加者には、ろっこう医療生協・阪南中央病院の協力で検査を行いました(7月1人、3月11人)。

① こうべ・あわじリフレッシュツアー(家族)

7月31～8月2日の2泊3日で「こうべ・あわじリフレッシュツアー」を企画。



15人の定員に対し6家族14人の参加がありました(1人は仕事の都合でキャンセル)。初日はしあわせの村で外遊びを行い、夕方から兵庫県立大学生協の協力を得ての交流会、夜は生活クラブ都市生活の組合員宅への民泊を行いました。2日目は淡路島で海水浴(=前頁写真)、3日目は神戸南京町を回りました。

② 大阪・兵庫リフレッシュツアー(子ども)

3月24～28日の4泊5日で「大阪・兵庫リフレッシュツアー」を企画。長期休みを利用した子ども対象のプログラムで、15人の定員いっぱいの参加がありました。1・2日目はエスコープ大阪の「協同の家」を拠点に、エスコープ組合員やみかん生産者の豊共園との交流会、みかん狩り体験やマーマレード作り体験を行いました。3日目はユニバーサル・スタジオ・ジャパン訪問、4日目は生活クラブ都市生活のボランティアの引率で、王子動物園・須磨海浜水族園・甲子園球場を訪問、5日目はKOBEとんぼ玉ミュージアムで、「1.17 希望の灯り」を種火にとんぼ玉づくり体験を行いました。



(4) 県外避難者支援

① リフレッシュカフェ

(a) 西宮:東日本から西宮に避難された方が集える場として、5月から12月まで月2回のペースで、リフレッシュカフェを開催しました。西宮市の後援を得て避難者50世帯に広報を行い、西宮市市民交流センターの和室を会場としました。



前年度は母子の参加者がほとんどだったことから、2012年度は親子を対象にしたメニューで行いました。後半は参加者が1～2組のことが多くなり、年明けから「遊び場・カフェ」として再出発しました。

開催場所	開催回数	参加人数(延べ)
西宮市市民交流センター和室	15回	32家族67人

(b) 堺:エスコープ大阪のエリアでも県外避難者の集える場を設けようと、11月から月1回のペースで開催しています。エスコープ組合員を含む5人がボランティアとして活動。堺市危機管理室を通じて堺市在住の避難世帯140世帯へ案内しています。

開催場所	開催回数	参加人数(延べ)
梅文化会館(堺市南区)	4回	6家族6人

② 遊び場・カフェ

「避難サポートひょうご(後述)」で避難者の方が子どもが思いっきり遊ぶ場所がほしい、と語っていたことから、これに応える場として「遊び場・カフェ」を開設。西宮市市民交流センターの大きい部屋を確保し、子どもが全力で遊ぶ傍らで親御さんがカフェでくつろげる場を、2013年2月より月に1度のペースで提供しています。「ワカモノヂカラプロジェクト」(学生ボランティアグループ)と「特定非営利活動法人生涯学習サポート兵庫」の協力を得て、運営しています。



開催場所	開催回数	参加人数(延べ)
西宮市市民交流センターホール・体育室	2回	3家族6人

③ 県外避難者支援のネットワーク参加

東日本大震災支援全国ネットワーク(JCN)が開催した「広域避難者支援ミーティング in 近畿」(2012年7月27日)、兵庫県内で県外避難者支援を行う団体の情報交換会「避難サポートひょうご」(2012年11月17日(宝塚)、2013年2月27日(神戸))、西宮市内の県外避難者支援を行う団体の情報交換会「西宮市内避難者及び支援団体連絡会」(2013年2月7日)に参加。情報交換を行なっています。

(5) 被災地支援グッズの取り扱い

新地町の仮設住宅で被災者が集会所に集まって作っている「エコたわし」や「コースター」をイベントなどで販売してきました。

(6) 支援活動報告

各生協の組合員等に対して、下記の機会でも活動報告を行いました。会場によってはカンパ受付や被災地グッズの販売も行いました。

- ・生活クラブふくしま大津山理事長講演:2012年4月11日 生活クラブ都市生活、4月12日 エスコープ大阪
- ・生協祭: 2012年10月21日 あいたくて都市生活、11月11日 エスコープ大阪大試食会食のフェスタ(=右写真)
- ・内部被曝を生き抜くDVD上映会 2012年12月10日
- ・都市生活支部のつどい:2013年3月1日 東神戸、3月5日 尼崎、3月7日 西宮、3月8日 西神戸、南神戸



2) 日野辺地区との交流事業(日野辺区運動会・あいたくて都市生活)

【自然災害の被災者の生活の救援・復興支援のための救援物資調達・配送、募金活動】

豊岡市出石町日野辺区との交流は、2004年10月の台風23号水害の救援活動を縁に続いています。

2012年は6月3日の日野辺区大運動会にTCCのメンバー12人が遠征(=右写真)。10月21日の「あいたくて都市生活」に日野辺区住民有志8人が来神し、会場で出石の野菜の直販を行いました。



2. 内外の災害に対する募金活動等

【自然災害の被災者の生活の救援・復興支援のための救援物資調達・配送、募金活動】

両生協で年間を通じて取り組んできた「つながるカンパ」への協力を呼びかけ、また生協祭の会場等でカンパに取り組みました。

3. 災害復興制度に関する研究・提言

【自然災害からの市民・住民の生活復興支援のための社会制度及び市民自身が支え合う仕組みに関する調査研究】

1) 関西学院大学災害復興研究所

池田理事が特別研究員として参加しています。

2) 日本災害復興学会

池田理事が広報・デジタル委員として参画。2012年10月に行われた東京大会に参加しました。

4. 兵庫県等と連携して兵庫県住宅再建共済制度の普及をはかる活動

【自然災害からの市民・住民の生活復興支援のための社会制度及び市民自身が支え合う仕組みに関する調査研究】

兵庫県住宅再建共済制度推進会議に参画。2012 年度は前年度同様、TCC 事務所にチラシを常備すること、ウェブサイトに住宅再建共済制度のバナーの掲示を行うのみに留まりました。

ボランティア部門(地域福祉)

1. ふれあい喫茶

【阪神・淡路大震災の被災住民の自主的復興活動への支援のための復興住宅訪問・茶話会の開催】

阪神・淡路大震災での青空市終了後、災害復興住宅の集会室で実施している「ふれあい喫茶すまいる」は、TCC の中でも最も長期に渡る活動の一つです。ボランティアグループすまいるが運営を担い、住民が楽しみにしている行事として地域に定着しています。2012 年度も HAT 神戸脇浜地域福祉センター(神戸市中央区=写真)で毎週水曜日、ろっこう医療生協東雲診療所(神戸市中央区)で毎月最終金曜日に活動を行いました。



開催場所	開催回数	参加人数
HAT 神戸脇浜地域福祉センター	50回	1,200 人

開催場所	開催回数	参加人数
ろっこう医療生協東雲診療所	12回	156 人

1) 地域のボランティア活動体験(トライやるウィーク)の受入れ

兵庫県が県内の中学2年生の社会体験実習として行っている「トライやるウィーク」の受け入れを、2012 年度も実施しました。5 月 30 日のすまいる喫茶で、神戸市立港島中学校の生徒 3 人を受け入れました(=上写真)。

2. ミュージックセラピー

【ミュージックセラピーのセッション実施事業およびミュージックセラピスト養成事業】

1) ミュージック・セラピーのセッションの実施

ミュージックセラピーグループ・ハーモニーが、「みんなで教えあい、学びあい、育ちあうハーモニー」を年間テーマに、6 つのグループが下表の通りの活動を実施しました。

2012 年度はソーシャルコート神戸北を新たな活動場所に加え、グループの枠を超え、会員みなが参加できる機会としました(=右写真)。また「銀の星」が須磨区の「KOBE 須磨きらくえん」でのセッションを開始しました。



グループ名	会員	活動地域	活動回数	活動者数(延べ)	対象者数(延べ)
コスモス	40 人	尼崎市・神戸市北区	48 回	363 人	1,529 人
ハミング	21 人	神戸市垂水区・須磨区・西区・北区	69 回	317 人	1,270 人
アルモニカ	8 人	神戸市中央区	17 回	68 人	259 人

レインボー	9人	尼崎市	5回	28人	85人
銀の星	16人	明石市・神戸市兵庫区・中央区・須磨区	18回	88人	364人
ミュージックすまいる	25人	神戸市中央区・尼崎市	25回	66人	370人
合計	119人		182回	930人	3,877人

2) ミュージックセラピーのセッションを担うボランティアの養成事業

2012年10月28日、11月11日、18日にかけて、第16期養成講座を神戸市中央区(コムスタこうべ)で開講しました。ハーモニースタイルがより伝わりやすい講座内容にするためにテキストの見直しを行いました。13人の受講生があり、修了生12人のうち10人をハーモニーの会員として迎えました。



3) ミュージックセラピーの効果についての調査研究

会員の学習会を3回開催しました(2012年7月22日、2013年2月17日、これに加えて養成講座を会員の学習会に充当)。

4) 総会

2012年6月3日(日) にコムスタこうべ(神戸市中央区) で開催しました。

3. シャンシャンの会

【地域福祉に関する事業又は活動を行う市民団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動】

生き生き熟年セミナー(後述)の修了生に呼びかけ、9月4日にセミナー同窓会を開催、ついで10月5日より「シャンシャンの会」として月2回のペースで1回2時間半の集まりを持っています。相互扶助の視点から自分たちの将来を考えていくことを目的にしています。最初の1時間は健康体操を行い、残り1時間半は毎回その日のテーマにそって開催しました。



開催場所	開催回数	参加人数
西宮市市民交流センター 西宮市消費生活センター	12回	77人

4. ハワイアの会

2011年度までTCCで開催していた「ほっこりサロン」の参加者が、フラダンスを通じて仲間の輪を広げ、リフレッシュをはかる目的で立ち上げ。12月から月一回のペースで、西宮市市民交流センターで活動しています。

開催場所	開催回数	参加人数
西宮市市民交流センター	4回	37人

情報提供に関わる活動

1. 社会的課題に関する学習会・講習会・交流会等の開催事業

【地域福祉に関する事業又は活動を行う市民団体のためのリーダー養成・講習会の開催】



1) 生き生き熟年セミナーの開催

ボランティア活動に携わる仲間を増やし、地域で活躍する人材を掘り起こし、つないでいくためのセミナーを下記の日程・テーマで、西宮市民交流センターを会場に開催しました。14 人の参加者があり、のちに修了生で「シャンシャンの会」を結成しました。

2012 年 7 月 10 日 健康体操(曾和光代氏・神戸親和女子大学名誉教授)

7 月 20 日 生前契約(久保下多美子氏・NPO 法人ほっとサポート理事長)

7 月 27 日 芸能修行(米田純平氏・兵庫県警甲子園署生活安全課巡查部長)

2) 情報提供

【情報提供】

(1) 法人および協力・連携団体のホームページの運営

引き続き本法人のホームページを運用しています。

(2) 「News」の発行とメーリングリストの運営

機関紙「News」(A4 版 2 ページ)を毎月 1 回・年 12 回発行しました。

会員向けのメーリングリストを運営し、年度末時点で 39 件の登録がありますが、年間のメールが 9 通とあまり活発ではありませんでした。また twitter での情報発信を試験的に開始し(@tcc_npo)、年間で 179 件のつぶやきを発信しました。

3) IT 事業

(1) 非営利活動・コミュニティビジネス等公益的活動に関するホームページの運営、コンピュータの維持等について、助言、講習等を行い、またはそれらの制作について協力する事業

【非営利活動の情報発信力の強化を支援する事業】

印刷事業は新規受注を停止し、関連団体等のニュースレターの作成のみ継続しています。ホームページ事業は原則として、現在管理しているサイトの管理業務のみの継続受託しました。

(2) その他の事業

①ホームページの運営について、その一部または全部を請け負う事業および IT の導入、拡充等についてのメンテナンス、コンサルティング

【その他の事業～ホームページ制作管理事業】

IT 事業と同内容の事業ですが、相手先が NPO 等の場合は特定非営利活動に関わる事業として分類し、それ以外の場合はその他の事業に分類しています。2012 年度は市民派の政治家等の印刷物やウェブサイト、ニュースレターの製作を行いました。

他団体との連携

【地域福祉に関する事業又は活動を行う市民団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動】

兵庫県南部の市民活動団体と様々な連携・協力関係を築いています。2012 年度は以下のネットワーク、団体に役員として参画しました。

▽ひょうご市民活動協議会(運営委員=福田)▽にしのみや NPO 協会(理事=池田)▽ひょうご・まち・くらし研究所(研究員=池田)▽災害看護支援機構(理事=池田)▽ゆうあいサロン(監事=池田)

組織

1. 会議

1) 総会(2012年度通常総会)

日時 2012年6月19日(土) 13:30~14:50

会場 西宮市市民交流センター

出席者 正会員 25人(うち書面議決書3人) ※正会員総数 38人

審議事項 第1号議案 2011年度事業報告及び収支決算承認の件(全員異議なく承認可決)

第2号議案 2012年度事業計画及び収支予算承認の件(全員異議なく承認可決)

第3号議案 理事の選任の件(満場一致で専任)

第4号議案 会費の改定の件(賛成多数(賛成23・反対0・保留1)で承認)

記念企画:「3.11 その時私は何を決断したのか」生活クラブふくしま土山雄司専務理事講演会

2) 理事会

	開催日	主な審議事項、協議事項、決定事項	出席者
第1回	2012年4月21日	期末手当の支給、ボランティアグループ登録制度創設、会費改定、予算案	理事8名、事務局2名
第2回	2012年5月19日	会費改定、認定NPO取得、総会(議案・役員改選)について	理事7名、事務局2名
第3回	2012年6月16日	2012年度総会議案	理事9名、事務局2名
第4回	2012年7月21日	会員募集、退職金制度の創設	理事9名、事務局2名
第5回	2012年8月18日	退職金制度の創設、東日本大震災支援プロジェクトチーム	理事9名、事務局2名
第6回	2012年9月15日	神戸北事業所開設、将来構想プロジェクト(仮称)設置	理事9名、事務局2名
第7回	2012年10月20日	中間手当の支給について、神戸北事業所開設について	理事8名、事務局2名
第8回	2012年11月17日	東日本大震災支援プロジェクトチーム	理事9名、事務局2名
第9回	2012年12月15日	東日本大震災支援プロジェクトチーム	理事9名、事務局1名
第10回	2013年1月19日	神戸北事業所開設について、会員募集の協力依頼	理事9名、事務局2名
第11回	2013年2月16日	常勤役員退職慰労金制度の創設について	理事9名、事務局2名
第12回	2013年3月16日	退職慰労金制度、東日本大震災支援	理事7名、事務局2名

3) 管理者会議

介護保険事業を運営するための管理者会議を毎月1回(年12回)開催しました。

構成メンバーは、介護福祉事業担当理事(佐々木)=議長、あ・し・す・と管理者(内橋)、あしすと武庫之荘管理者(橋本/訪問介護、落合/居宅介護支援)、事務局長(福田)、事務局(小松)です。

4) ソーシャルコート神戸北運営会議

ソーシャルコート神戸北を運営するための会議を毎月1回(年11回)開催しました。

構成メンバーは、理事長(林)、ソーシャルコート神戸北施設管理運営者(池田)、同サービス統括責任者・副理事長(佐々木)、事務局長(福田)、事務局(小松・松井)です。

5) ボランティア部会

TCC のボランティア活動の発展強化に重点を置いた議論と企画を行うための会議を毎月 1 回(年 12 回)開催しました。構成メンバーは、理事長(林)、ボランティア担当理事(岡部)、同理事(小副川)、事務局長(福田)、事務局(小松)です。

6) 将来構想検討委員会

中長期的な事業展開を見据えて、将来事業検討委員会を設けました。これまでの経験を活かして、サービス付き高齢者向け住宅とグループホームの運営について検討しました。2012 年 10 月から毎月 1 回(年 6 回)開催し、答申を行いました。

構成メンバーは、理事長(林)、副理事長(佐々木)、ソーシャルコート神戸北施設管理運営者(池田)、事務局長(福田)、事務局(小松・松井)です。

2. 会員

	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	増減
正/個人	31	30	32	36	32	35	35	34	-1
正/団体	7	6	6	5	5	5	4	4	±0
賛助/個人	184	185	190	193	207	227	198	189	-9
賛助/団体	16	24	20	20	11	12	8	5	-3
合計	238	245	219	254	255	279	245	232	-13

※会員数は原則として総会開催時点で集計しています。

2012 年度は認定 NPO 法人の取得に向けて賛助会費の改定を行いました(改定前 2,000 円→改定後 3,000 円)。

認定 NPO の認定要件の一つに「パブリックサポートテスト」があります。これは、NPO がどれだけ広く一般から支援されているかを判断するもので、年間 3,000 円以上の寄付者(TCC の場合は賛助会員も寄付者に該当)が 2 年間の平均で 100 人/年以上いることが条件となっています。

総会での会費改定から 2012 年度末までに 158 人の方に賛助会員の会費を頂いています。2013 年度末に認定 NPO 法人の要件を整えて、2014 年度に申請を行う予定です。

3. 役員

	氏名	他の団体の兼務状況	当法人における経歴
理事長	林 佳子	生活協同組合生活クラブ都市生活特定監事 生活協同組合連合会きらり特定監事	'11.7 理事 '11.7 理事長
副理事長	佐々木 京子		'03.11 理事 '07.7 理事長兼務介護福祉事業担当部長 '11.7 副理事長兼務介護福祉事業担当部長
理事	池田 啓一	NPO 法人災害看護支援機構理事 NPO 法人にしのみや NPO 協会理事 NPO 法人ひょうご・まち・くらし研究所理事 NPO 法人ゆうあいサロン監事	'01.8 理事 '01.8 理事兼務事務局長(～'09.3) '09.4 理事兼務高齢者専用賃貸住宅管理責任者
理事	石川 雅可年	生活協同組合エスコープ大阪専務理事 生活協同組合連合会きらり専務理事	'07.7 理事
理事	岡部 眞紀子	ボランティアグループすまいる代表 ミュージックセラピーグループハーモニー副代表	'05.7 理事

理事	小副川 久代	ミュージックセラピーグループハーモニー	'11.11 理事
理事	角田 学	生活クラブ生活協同組合都市生活専務理事 生活協同組合連合会きり専務理事	'01.8 理事
理事	高岡 敦子	生活クラブ生活協同組合都市生活理事	'09.7 理事(～'12.6)
理事	小玉 智子	生活クラブ生活協同組合都市生活理事	'12.7 理事
理事	福田 和昭		'09.4 事務局長 '09.11 理事兼務事務局長
監事	井上 肇	生活クラブやまがた生活協同組合特別顧問 特定非営利活動法人結いのき専務理事	'02.6 監事
監事	王隠堂 政見	農事生産法人有限会社王隠堂農園代表	'02.6 監事

4. 事務局

事務局スタッフ	福田 和昭 吉田 英津子	事務局長 出納責任者
	小松 高志(生活クラブ都市生活) 松井 一郎	介護保険事業の事務、地域福祉活動のサポートなど 事務補助

2012年度財産目録

2013年3月31日現在

特定非営利活動法人都市生活コミュニティセンター

科目・摘要	金額(単位:円)	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金 本部 手元有高	34,176	
現金 あしすと武庫之荘 手元有高	11,538	
現金 ソーシャルコート神戸北 手元有高	500,000	
普通預金 三井住友銀行西宮支店2口座	20,492,074	
通常貯金 西宮駅前郵便局	6,568,993	
振替口座 西宮駅前郵便局	2,479,299	
未収金 兵庫県国民健康保険団体連合会	10,771,231	
未収金 西宮市	4,200	
未収金 喜楽苑他8件	279,535	
未収金 ㈱ソーシャルライフ 施設管理委託料	330,085	
未収金 居宅介護サービス利用者100名	908,012	
未収金 ソーシャルコート神戸北日常支援サービス・食事サービス利用者	3,401,200	
未収金 ホームヘルプサービス利用者	72,839	
未収金 アフラック 取消保険料	323,400	
未収金 東日本大震災被災者リフレッシュツアー費用未精算	48,264	
未収金 未来へつなく尾崎の会	86,546	
棚卸資産 ソーシャルコート神戸北食事サービス食材	120,076	
前払金 兵庫労働局	469,424	
仮払金 あ・し・す・と研修費	30,000	
立替金 ソーシャルコート神戸北入居者	268,089	
立替金 エスコープ大阪他2件 ドメイン料	23,190	
立替金 未来へつなく尾崎の会	6,500	
貸倒引当金	▲ 108,536	
流動資産合計		47,120,135
2 固定資産		
車両運搬具 自転車4台	177,200	
保証金 駐車場	54,000	
保証金 あしすと神戸北事務所	100,000	
長期前払費用 あしすと神戸北事務所礼金	237,500	
積立保険金 常勤役員生命保険	288,740	
固定資産合計		857,440
資産合計		47,977,575
II 負債の部		
1 流動負債		
買掛金 生活クラブ生活協同組合都市生活	362,968	
買掛金 その他	279,988	
未払金 あしすと武庫之荘ヘルパー給与	839,494	
未払金 ソーシャルコートスタッフ給与	2,345,771	
未払金 あ・し・す・とヘルパー給与	896,127	
未払金 役員報酬等	573,856	
未払金 エスコープ大阪 東日本大震災被災者リフレッシュツアー費用	308,835	
未払金 旅館鳴門 東日本大震災被災者リフレッシュツアー費用	254,415	
未払金 法人税	1,699,700	
未払金 法人県民税、事業税、地方法人特別税	624,800	
未払金 法人市民税	359,700	
未払金 消費税	590,600	
未払金 ソーシャルコート厨房スタッフ給与	728,970	
未払金 その他	2,785,929	
前受金 ソーシャルコート神戸北入居者	808,000	
預り金 東日本大震災救援カンパ	3,596,815	
預り金 源泉所得税	87,585	
預り金 その他	735,238	
流動負債合計		17,879,791
負債合計		17,879,791
正味財産		30,097,784

貸借対照表
2013年3月31日現在

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	30,086,080		
未収金	16,225,312		
棚卸資産	120,076		
前払金	469,424		
仮払金	30,000		
立替金	297,779		
貸倒引当金	▲ 108,536		
流動資産合計		47,120,135	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
車両運搬具	177,200		
有形固定資産計	177,200		
(2)投資その他の資産			
保証金	154,000		
長期前払費用	237,500		
積立保険金	288,740		
投資その他の資産計	680,240		
固定資産合計		857,440	
資産合計			47,977,575
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	642,956		
未払金	12,009,197		
前受金	808,000		
預り金	4,419,638		
流動負債合計		17,879,791	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			17,879,791
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		22,272,493	
当期正味財産増減額		7,825,291	
正味財産合計			30,097,784
負債及び正味財産合計			47,977,575

特定非営利活動法人都市生活コミュニティセンター

活動計算書
2012年4月1日から2013年3月31日まで

(単位:円)

科目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	710,000		710,000
賛助会員受取会費	603,000		603,000
2. 受取寄付金			
受取寄付金	127,810		127,810
3. 受取助成金			
受取助成金	2,633,702		2,633,702
4. 事業収益			
ホームヘルプサービス事業収益	567,624		567,624
訪問介護事業収益	63,514,806		63,514,806
居宅介護支援事業収益	8,525,750		8,525,750
障害者福祉サービス事業収益	302,024		302,024
移動支援事業収益	6,849		6,849
地域福祉援助事業収益	46,693,377		46,693,377
情報発信力強化支援事業収益	2,048,340		2,048,340
情報提供	5,716		5,716
印刷物制作事業収益		215,605	215,605
ホームページ制作・管理事業収益		12,000	12,000
5. その他収益			
受取利息	4,628		4,628
雑収入	143,415	3,600	147,015
経常収益計	125,887,041	231,205	126,118,246
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
給料手当	64,708,410		64,708,410
法定福利費	3,471,796		3,471,796
退職給付費用	364,000		364,000
通勤費	1,998,585		1,998,585
福利厚生費	155,124		155,124
人件費計	70,697,915		70,697,915
(2)その他経費			
売上原価	9,113,011		9,113,011
諸謝金	42,858		42,858
印刷製本費	277,700	26,600	304,300
旅費交通費	1,457,746	2,000	1,459,746
車両費	704,674		704,674
通信運搬費	1,589,408		1,589,408
消耗品費	3,183,742		3,183,742
修繕費	349,690		349,690
水道光熱費	1,848,623		1,848,623
地代家賃	2,351,841		2,351,841
賃借料	2,338,124		2,338,124
減価償却費	291,439		291,439
保険料	821,863		821,863
諸会費	12,000		12,000
負担金支出	10,097		10,097
租税公課	92,300		92,300

科目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
研修費	393,725		393,725
貸倒引当金繰入	12,645		12,645
支払手数料	503,433	400	503,833
新聞図書費	78,697		78,697
広告宣伝費	405,039		405,039
交際費	102,420		102,420
雑費	288,754		288,754
雑損失	48,224		48,224
その他経費計	26,318,053	29,000	26,347,053
事業費計	97,015,968	29,000	97,044,968
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	9,120,000		9,120,000
給料手当	2,326,958		2,326,958
法定福利費	2,409,098		2,409,098
退職給付費用	32,000		32,000
通勤費	1,117,622		1,117,622
課税通勤費	71,756		71,756
福利厚生費	5,956		5,956
人件費計	15,083,390		15,083,390
(2) その他経費			
諸謝金	14,286		14,286
会議費	80,226		80,226
旅費交通費	360,390		360,390
車両費	128,130		128,130
通信運搬費	139,335		139,335
消耗品費	346,988		346,988
水道光熱費	262,506		262,506
地代家賃	395,001		395,001
賃借料	137,000		137,000
減価償却費	4,549		4,549
保険料	405,491		405,491
負担金支出	14,287		14,287
租税公課	420,177		420,177
研修費	1,905		1,905
支払手数料	317,054		317,054
新聞図書費	44,390		44,390
交際費	49,981		
雑費	12,530		12,530
雑損失	6,050		6,050
その他経費計	3,140,276		3,140,276
管理費配賦	▲ 33,408	33,408	
管理費計	18,190,258	33,408	18,223,666
経常費用計	115,206,226	62,408	115,268,634
当期経常増減額	10,680,815	168,797	10,849,612
Ⅲ 経常外収益			
経常外収益計			
Ⅳ 経常外費用			
経常外費用計			
経理区分振替額	168,797	▲ 168,797	
税引前当期正味財産増減額	10,849,612		10,849,612
法人税、住民税及び事業税	3,024,321		3,024,321
当期正味財産増減額	7,825,291		7,825,291
前期繰越正味財産額	22,272,493		22,272,493
次期繰越正味財産額	30,097,784		30,097,784

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は個別法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

法人税法の規定に基づいて、有形固定資産は定率法で、無形固定資産は定額法で償却をしています。ただし、当期末で無形固定資産はありません。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金
債権の貸倒損失に備えるため、税法上の収益事業に係る債権について、法人税法の繰入限度額相当額を計上しています。

(4) 消費税等の会計処理

消費税は税務経理により処理しています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下のとおりです。

(単位:円)

科目	特定非営利活動にかかる事業			その他の事業	合計
	介護保険事業	施設管理事業	印刷・ホームページ・ホームヘルプサービス事業	企業等対象印刷・ホームページ事業	
I 経常収益					
1. 受取助成金					
介護職員処遇改善交付金/介護職員処遇改善加算	2,633,702				2,633,702
2. 事業収益					
ホームヘルプサービス事業収益			567,624		567,624
訪問介護事業収益	63,514,806				63,514,806
居宅介護支援事業収益	8,525,750				8,525,750
障害者福祉サービス事業収益	302,024				302,024
移動支援事業収益	6,849				6,849
地域福祉援助事業収益		46,693,377			46,693,377
情報発信力強化支援事業収益			2,048,340		2,048,340
印刷物制作事業収益				215,605	215,605
ホームページ制作・管理事業収益				12,000	12,000
3. その他収益					
受取利息	2,832				2,832
雑収入		80,398	652	3,600	84,651
経常収益計	74,985,963	46,773,775	2,616,616	231,205	124,607,560
II 経常費用					
(1) 人件費					
給料手当	24,626,931	39,794,705	286,774		64,708,410
法定福利費	1,736,928	1,734,868			3,471,796
退職給付費用	160,000	204,000			364,000
通勤費	299,194	1,699,391			1,998,585
福利厚生費	70,267	84,857			155,124
人件費計	26,893,320	43,517,821	286,774		70,697,915
(2) その他経費					
売上原価		9,113,011			9,113,011
諸謝金		19,048			19,048
印刷製本費			277,700	26,600	304,300
旅費交通費	1,318,265	115,190	20,481	2,000	1,455,936
車両費	172,496	532,178			704,674
通信運搬費	1,071,799	314,726	202,683		1,589,408
消耗品費					
消耗品費	1,203,908	1,967,527	12,307		3,183,742
修繕費		349,690			349,690
水道光熱費	360,907	1,487,716			1,848,623
地代家賃	2,351,841				2,351,841
賃借料	11,000	2,327,124			2,338,124
減価償却費	11,708	279,731			291,439
保険料	366,544	455,319			821,863
雑金費	12,000				12,000
負担金支出	572	2,858	6,667		10,097
租税公課	64,600	27,700			92,300
研修費	294,465	99,260			393,725
貸倒引当金繰入	12,645	0			12,645
支払手数料	367,532	128,556	7,345	400	503,833
新聞図書費		78,697			78,697
広告宣伝費	131,134	273,905			405,039
交際費		102,420			102,420
雑費	3,286	244,928			248,214
雑損失		46,750	1,474		48,224
その他経費計	7,754,702	17,966,334	528,857	29,000	26,278,893

科目	特定非営利活動にかかる事業			その他の事業	合計
	介護保険事業	施設管理事業	印刷・ホームページ/ホームヘルプサービス事業	企業等対象印刷・ホームページ事業	
事業費計	34,648,022	61,484,155	815,631	29,000	96,976,808
管理費配賦	10,836,570	6,757,306	378,092	33,408	18,005,376
経常費用計	45,484,592	68,241,461	1,193,723	62,408	114,982,184
当期経常剰余増減額	29,501,371	▲ 21,467,685	1,422,893	168,797	9,625,376

3. 使途等が制約された助成金の内訳

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
受取助成金 介護職員処遇改善交付金/介護職員処遇改善加算	67,341	2,633,702	2,701,043	0	介護職員処遇改善交付金は兵庫県事業、介護職員処遇改善加算は神戸市と尼崎市事業

4. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬具	473,188			473,188	295,988	177,200
投資その他の資産						
保証金	54,000	100,000		154,000		154,000
長期前払費用		300,000	62,500	237,500		237,500
積立保険金		288,740		288,740		288,740
合計	527,188	688,740	62,500	1,153,428	295,988	857,440

東日本大震災支援活動会計報告

2012年4月1日～2013年3月31日

収入の部	金額(単位:円)		適用
カンパ	5,571,791		
		3,791,291	エスコープ大阪 つながるカンパ
		1,760,500	生活クラブ都市生活 つながるカンパ
		20,000	その他
生活クラブ連合会支援金	508,400		こうべ・あわじリフレッシュツアー飛行機代支援
被災地グッズ売上	49,000		
リフレッシュツアー参加費	138,000		
		63,000	こうべ・あわじリフレッシュツアー参加費(夏休み・親子)
		75,000	大阪・兵庫リフレッシュツアー参加費(春休み・子ども)
雑収入	500		
前年度繰越	660,593		
	6,928,284		

支出の部	金額(単位:円)		適用
現地派遣・視察	491,543		
		46,869	新地町仮設住宅訪問(4月)
		357,624	生活クラブふくしま大試食会・WATALIS訪問(10月)
		87,050	生活クラブやまがた・ボランティア山形訪問(1月)
リフレッシュツアーの開催	2,335,552		
		969,075	こうべ・あわじリフレッシュツアー(夏休み・親子)
		1,366,477	大阪・兵庫リフレッシュツアー(春休み・子ども)
「青空市」支援	333,357		
		300,529	販売物支援
		32,828	仮設住宅コミュニティ支援
県外避難者支援	105,597		
		87,577	リフレッシュカフェ、遊び場・カフェ(西宮)
		17,240	リフレッシュカフェ(堺)
		780	広域避難者支援者会合交通費
被災地グッズ購入	65,420		
次期繰越金	3,596,815		
	6,928,284		